



新型コロナウイルスの拡大を防止するため、区民の皆さまには夏のイベントや地域での活動・行事の自粛等ご不便・ご負担をおかけしております。ご協力に感謝申し上げます。

さて、広報みなと 8 月号では毎年保存版の「港区防災マップ」を掲載しています（6～7 頁参照）。1 分以上揺れが続く地震は、津波が来る海溝型地震です。丈夫な建物の 3 階以上に避難し、津波は繰り返し来襲しますので 6 時間以上高所にとどまってください。「港区防災マップ」にはその際に避難可能な津波避難ビルが記載されています。ご自身またご家族で、津波の際にはどの津波避難ビルにどの道を通って避難するのかを決めておきましょう。「1 分以上揺れたら 3 階以上に 6 時間以上避難」の「1・3・6で避難」と覚えておいてください。豪雨にも十分な警戒が必要です。港区は雨による河川氾濫の危険性は低いのですが、雨量が下水の処理能力を超えてあふれる内水氾濫が発生する可能性があります。「警戒レベル3」が発令されたら高齢者等避難に時間を要する方は避難、「警戒レベル4」で全員避難です。内水氾濫では、全員避難といっても外の避難所に逃げる必要は必ずしも無く、ご自宅の 2 階以上に避難すること等で安全の確保に努めてください。人情豊かな港区でご近所で助け合う「近助」が広がるよう、地域の皆様のご協力をお願い申し上げます。

（7月 17日執筆）

港区長 筋原章博